

第68回日本透析医学会学術集会総会  
ワークショップ15 WS-15-3 「足を知り、足を守る看護実践」  
2023年6月17日(土) 10:00~12:00  
第9会場(神戸ポートピアホテル 本館B1F 階楽1・2)

# 足を知り、足を守る看護実践



医療法人 心信会

池田バスキュラーアクセス・透析・内科

Access/Nephrology/Dialysis

坂 さとみ 堀川 恵 水内 恵子 松岡 一江 梶本 宗孝 安田 透 池田 潔



# 本日の内容

当院の紹介

足を知る

足を守る（護る）

看護実践（全人的苦痛の緩和）



# 本日の内容

当院の紹介

足を知る

足を守る（護る）

看護実践（全人的苦痛の緩和）



# 当院の紹介

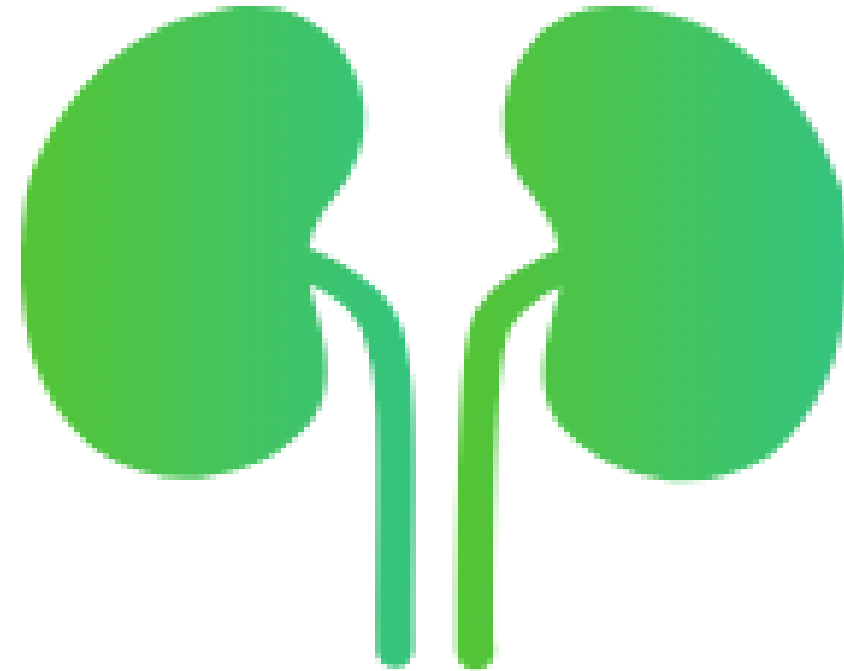
2010年9月1日開院



---

## CKD外来看護師の役割

- ・ 診療の補助：検査、注射
- ・ 日常生活支援：セルフケア、食事、服薬、受診行動
- ・ 心理社会的支援：カウンセリング、家族看護
- ・ 療法選択支援：ACP、SDM実践
- ・ 多職種連携 調整 など
- ・ **フィットチェック、ケア**



---

## 透析室看護師の役割

- ・ 透析治療関連業務
- ・ 透析中の患者看護
- ・ 健康管理・指導
- ・ 日常生活支援
- ・ 多職種連携 調整
- ・ 在宅患者支援
- ・ 介助者支援
- ・ 自宅での生活支援 など
- ・ **フットチェック、ケア**

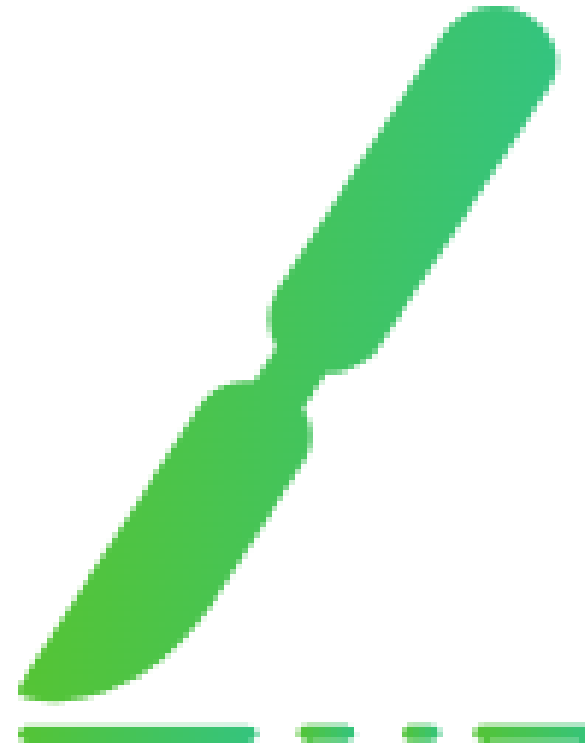
※透析室看護師は在宅、訪問看護兼任



---

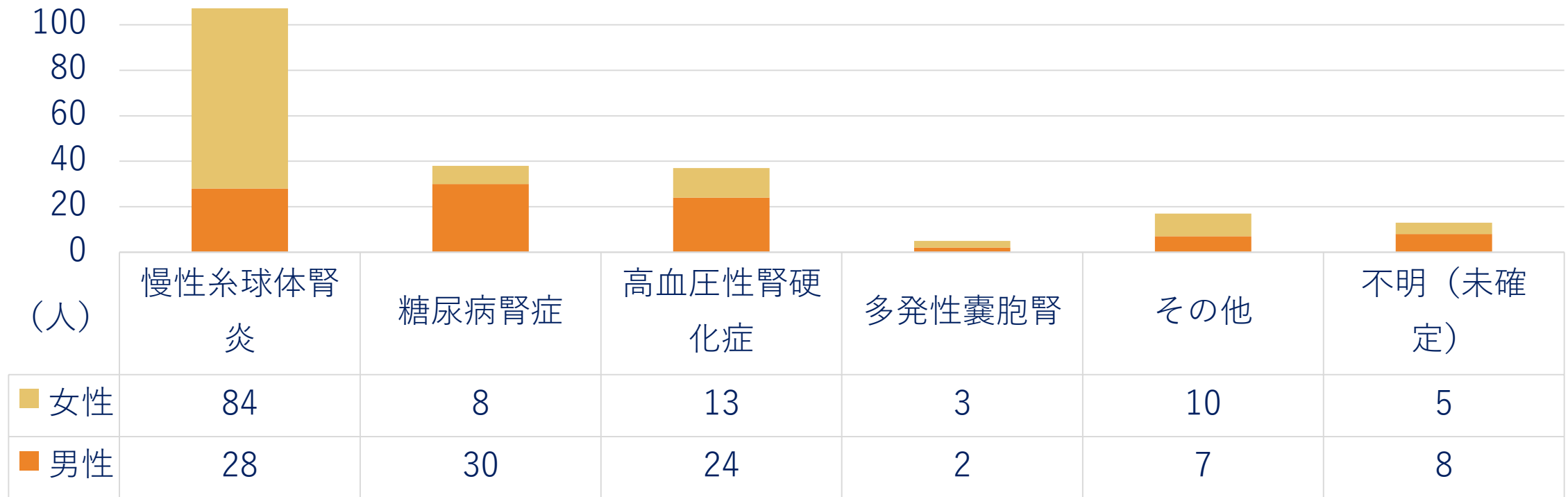
## VA外来看護師の役割

- ・ OPE、PTA関連業務
- ・ 術前、術中、術後看護
- ・ 環境整備
- ・ 家族支援 など
- ・ 対象によっては、  
**フットチェック、ケア**



# CKD患者：原疾患別分類

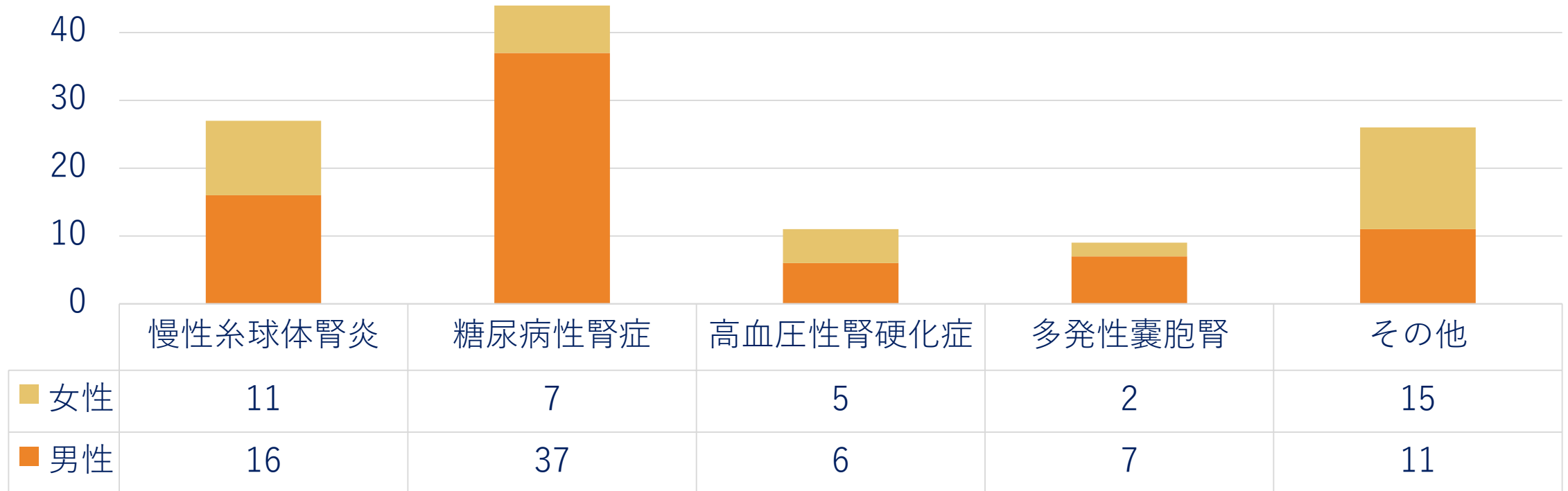
n=222





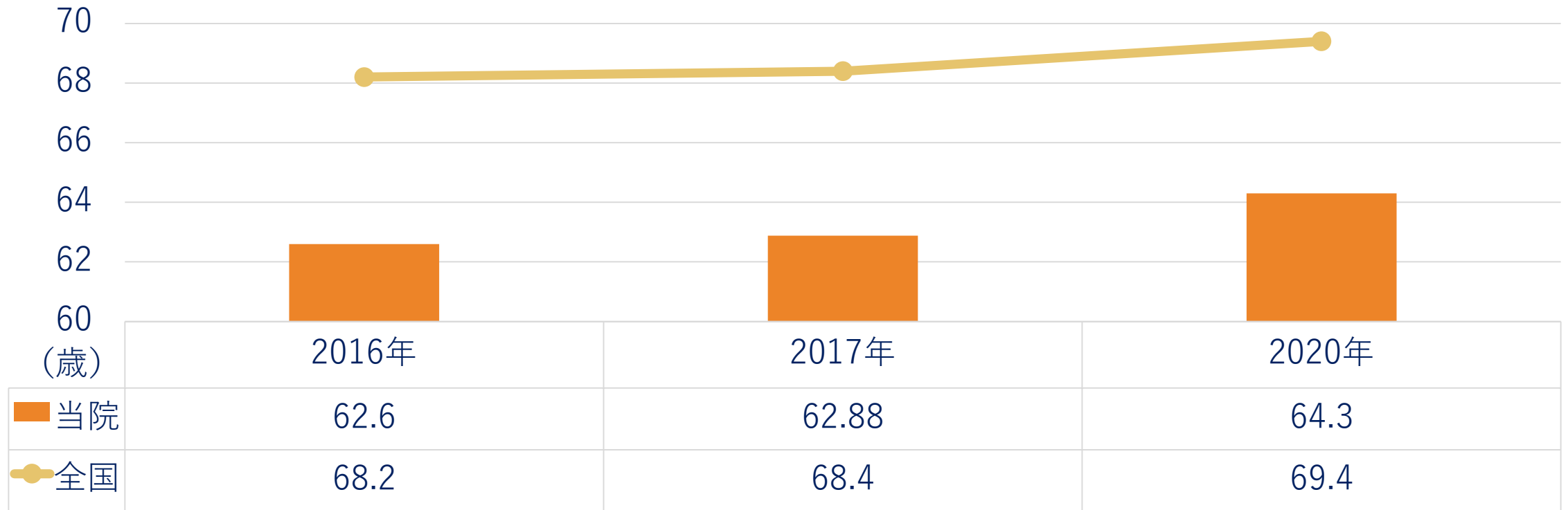
## 維持透析患者：原疾患別分類

n=117



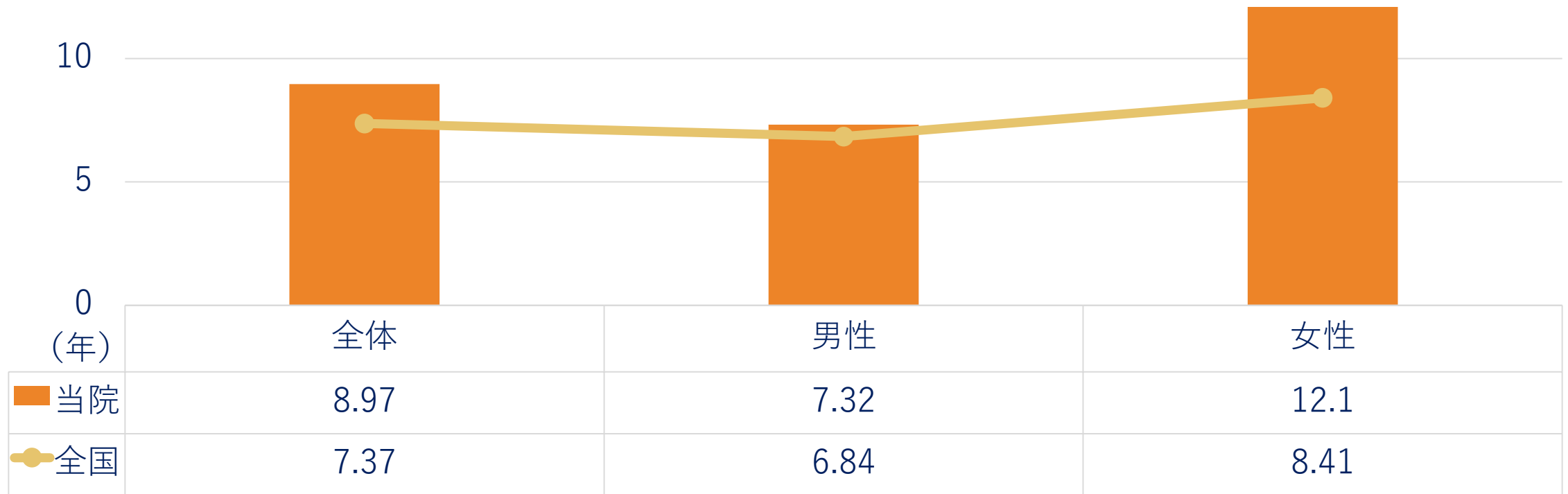
## 維持透析患者：平均年齢

n=117



## 維持透析患者：平均透析歴

n=117



## 本日の内容

当院の紹介

足を知る

足を守る（護る）

看護実践（全人的苦痛の緩和）



## はじめに

透析患者の下肢閉塞性動脈疾患  
LEAD (lower extremity artery  
disease)

症状が乏しいまま、急速に進行



早期発見・治療においては、

**看護介入が必須**



# 当院のフットケア体制

評価項目
60歳以上である
歴が10年以上である
病の診断がある
患（導入疾患）が糖尿病性腎症である
瘍病変（胼胝鶏眼・巻き爪・亀裂・発赤・腫脹・変形・潰瘍歴）がある
関心がない
点：ケア不十分 2点：セルフケア不可
骨動脈触知不可
点：弱・微弱 2点：触知不可
冷感（Fontaine I）：無症状
冷感あり自覚なし 2点：冷感あり自覚あり
冷感強く自覚痒う
時の痛み（Fontaine II）：間歇性跛行
～4点のスケールで選んでもらう
時の痛み（Fontaine III）：安静時疼痛
～5点のスケールで選んでもらう
合計

	R	L	R	L	R	L	R	L
① チアノーゼ	/	/	/	/	/	/	/	/
部位	/	/	/	/	/	/	/	/
② 網状皮斑	/	/	/	/	/	/	/	/
部位	/	/	/	/	/	/	/	/
③ 冷感（自覚症状）	/	/	/	/	/	/	/	/
（他覚的）	/	/	/	/	/	/	/	/
③ 下肢（足趾）疼痛	/	/	/	/	/	/	/	/
⑤ 足背動脈触知	/	/	/	/	/	/	/	/
⑥ 後脛骨動脈触知	/	/	/	/	/	/	/	/



## 全患者フットチェック

- PADスコアリングシート使用

## カテーテル治療前後のフットチェック

- Blue Toeスコアリングシート使用

## 透析毎の看護介入

- 泡洗浄と保湿が基本

## 回診サポート

- 形成外科医（1回/月）

# フットケア看護師がゲートキーパー



# の門番



**気がつく!!**

- 何かおかしい!!



**傾聴する!!**

- 熱心に聴く!!



**つなぐ!!**

- 他診療科、多職種連携!!



**見る守る!!**

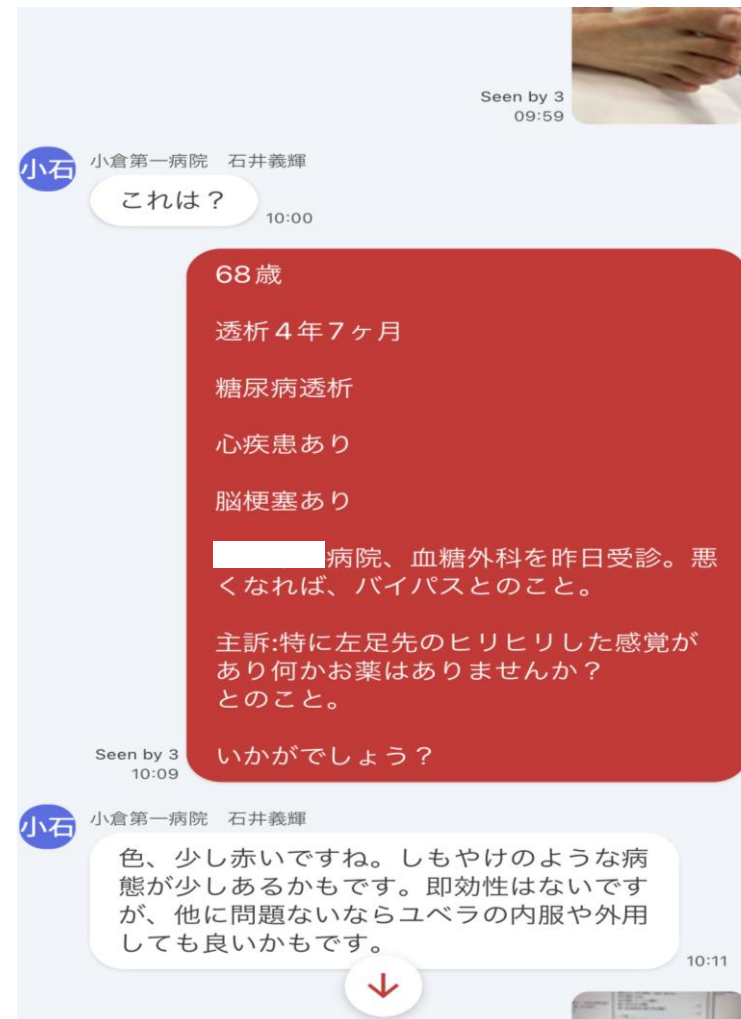
- 寄り添う!!

# フットケア看護師の役割

## スタッフ教育



## 新足ケアナビ “Join”で 医師報告





# 持続可能なケアのための工夫 → 看（見）える化



## シャントスコア（STS）を参考に フットのスコアリングを検討

- |                     |                |
|---------------------|----------------|
| 1) 異常なし             | 0              |
| 2) 狭窄音を聴取           | 1              |
| 3) 狭窄部位を触知          | 2              |
| 4) 静脈圧の上昇160mmHg 以上 | (自家：1, グラフト：3) |
| 5) 止血時間の延長          | 2              |
| 6) 脱血不良（開始時に逆行性に穿刺） | 5              |
| 7) 透析後半1時間での血流不全    | 1              |
| 8) シャント音の低下         | (自家：2, グラフト：3) |
| 9) ピロー部の圧の低下        | 2              |
| 10) 不整脈             | 1              |

※ 3点以上でDSA or PTAを検討

## ① PADスコアリングシート STSを改変

	評価項目	配点
1	年齢60歳以上である	1
2	透析歴が10年以上である	1
3	糖尿病の診断がある	1
4	原疾患（導入疾患）が糖尿病性腎症である	1
5	前潰瘍病変（胼胝鶏眼・巻き爪・亀裂・発赤・腫脹・変形・潰瘍歴）がある	2
6	足に関心がない ※1点：ケア不十分 2点：セルフケア不可	1~2
7	後脛骨動脈触知不可 ※1点：弱・微弱 2点：触知不可	1~2
8	足の冷感（Fontaine I）：無症状 ※1点：冷感あり自覚なし 2点：冷感あり自覚あり 3点：冷感強く自覚伴う	1~3
9	歩行時の痛み（Fontaine II）：間歇性跛行 ※0~4点のスケールで選んでもらう	1~4
10	安静時の痛み（Fontaine III）：安静時疼痛 ※0~5点のスケールで選んでもらう	1~5
	合計	



# 足と感染と死亡について

鳥取大学医学部附属病院腎臓内科文献より

## 感染源

- 皮膚軟部組織感染

48.9%

## 感染者の導入原疾患

- 糖尿病腎症

79%

## 皮膚軟部組織感染

- 足感染

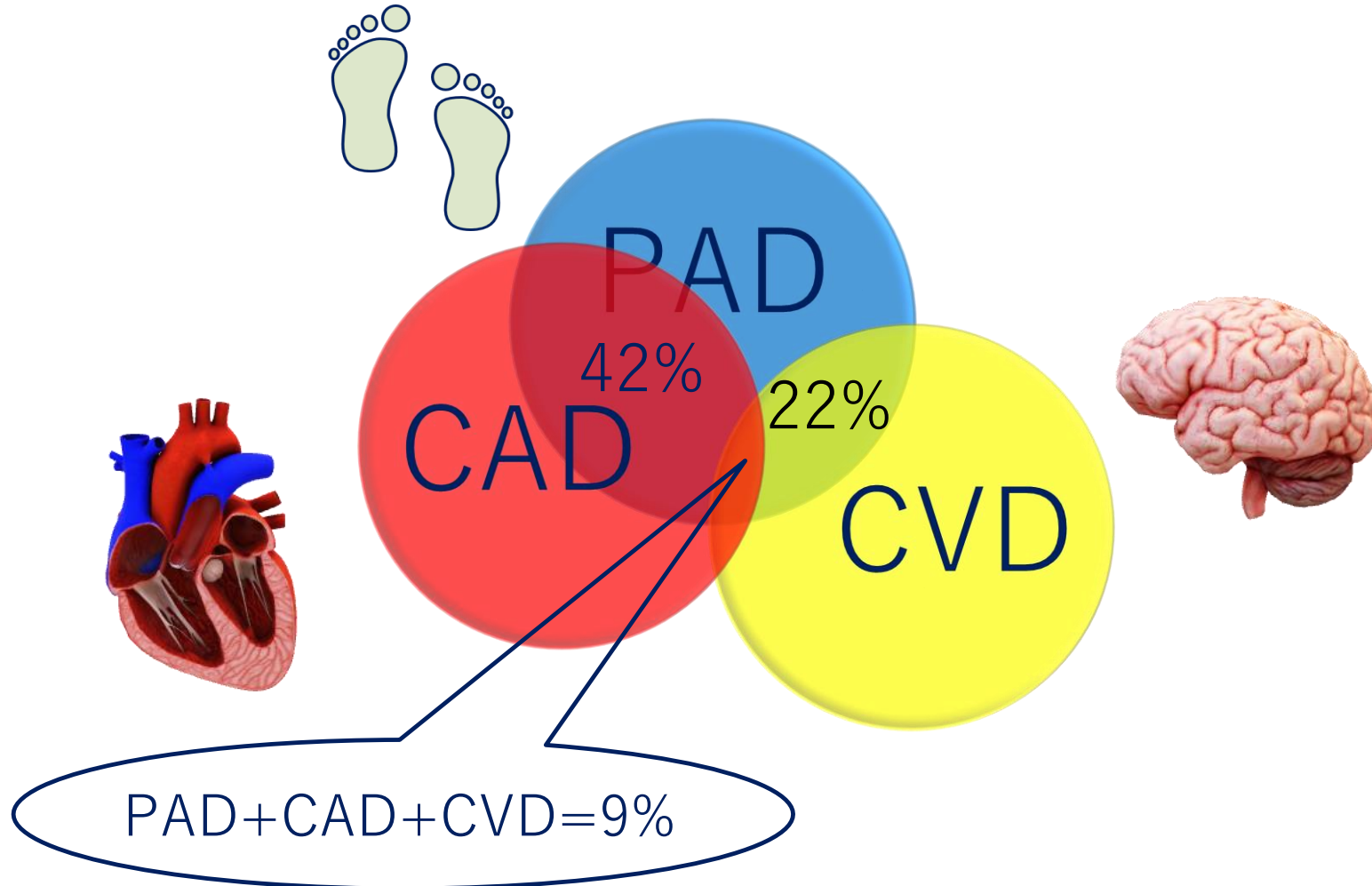
85.1%

## 透析患者の敗血症

- 一般住民と比較し

14.3倍

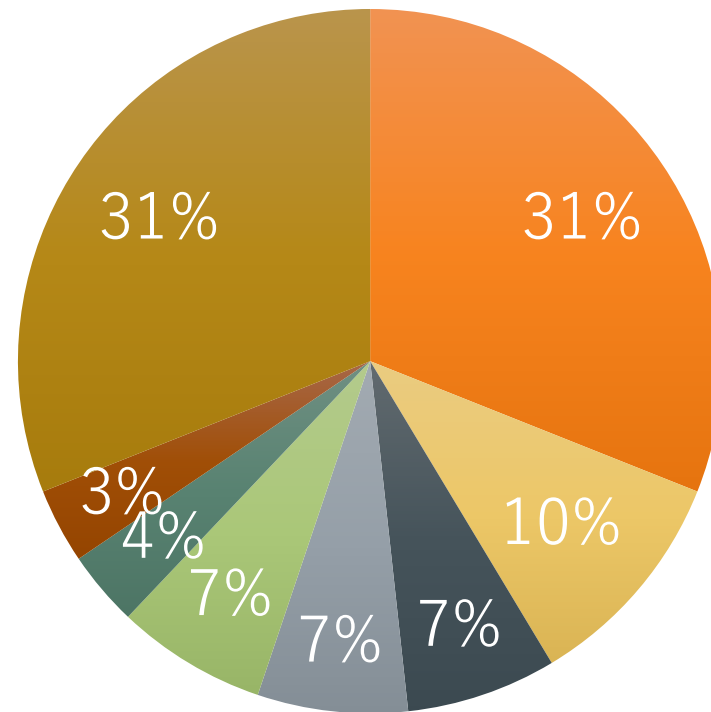
# 維持透析患者：全身病の割合 poly-vascular disease



# 維持透析患者：死亡原因 返書を基に作成

2017~2020/9

n=29



- 感染症
- 肺疾患
- 多臓器不全
- 脳血管障害
- 心筋梗塞
- 非閉塞性腸間膜虚血症
- 自殺
- 不明

# 足を知る まとめ

## チェックリストの活用

- ゲートキーパーとして、機能する
- 早期発見に努める
- 他診療科、多職種へ繋げる

## 感染予防の重要性を知る

- 患者背景の把握
- 泡洗浄、保湿ケアの必要性
- フットケアの必要性
- 感染症予防の重要性

## 下肢に限局した疾患ではない

- 脳血管疾患、イベントに注意
- 心血管疾患、イベントに注意
- 創傷 = 感染症に注意



## 本日の内容

当院の紹介

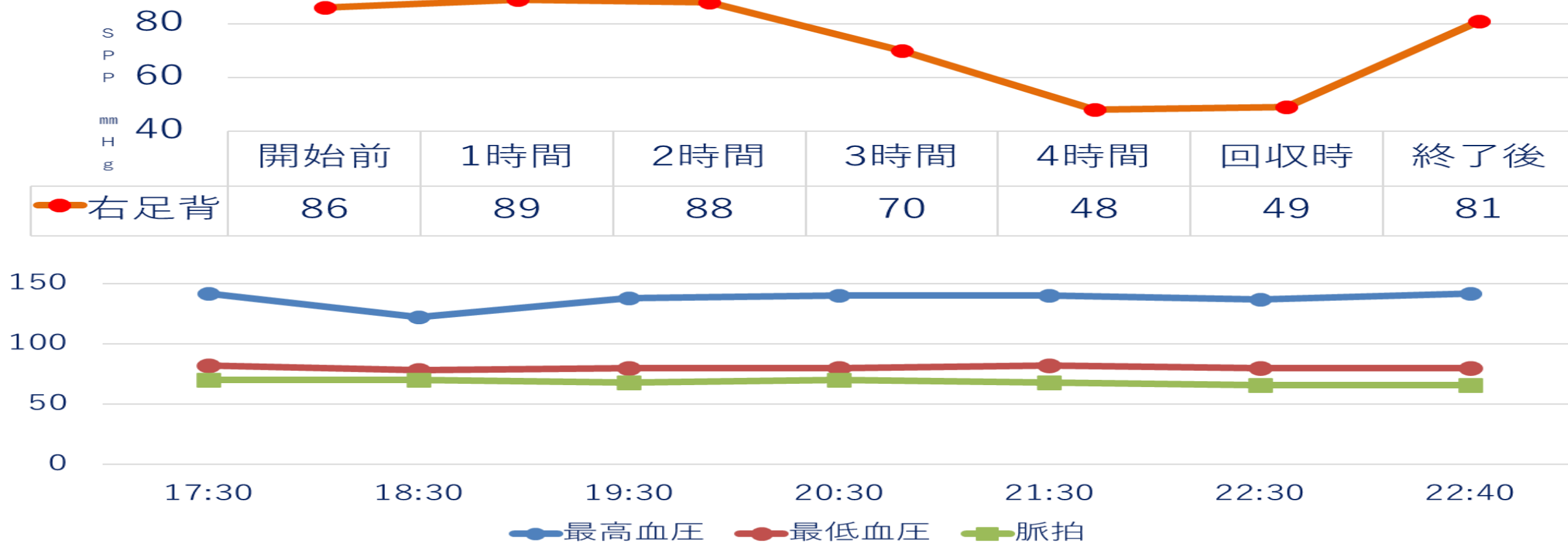
足を知る

足を守る（護る）

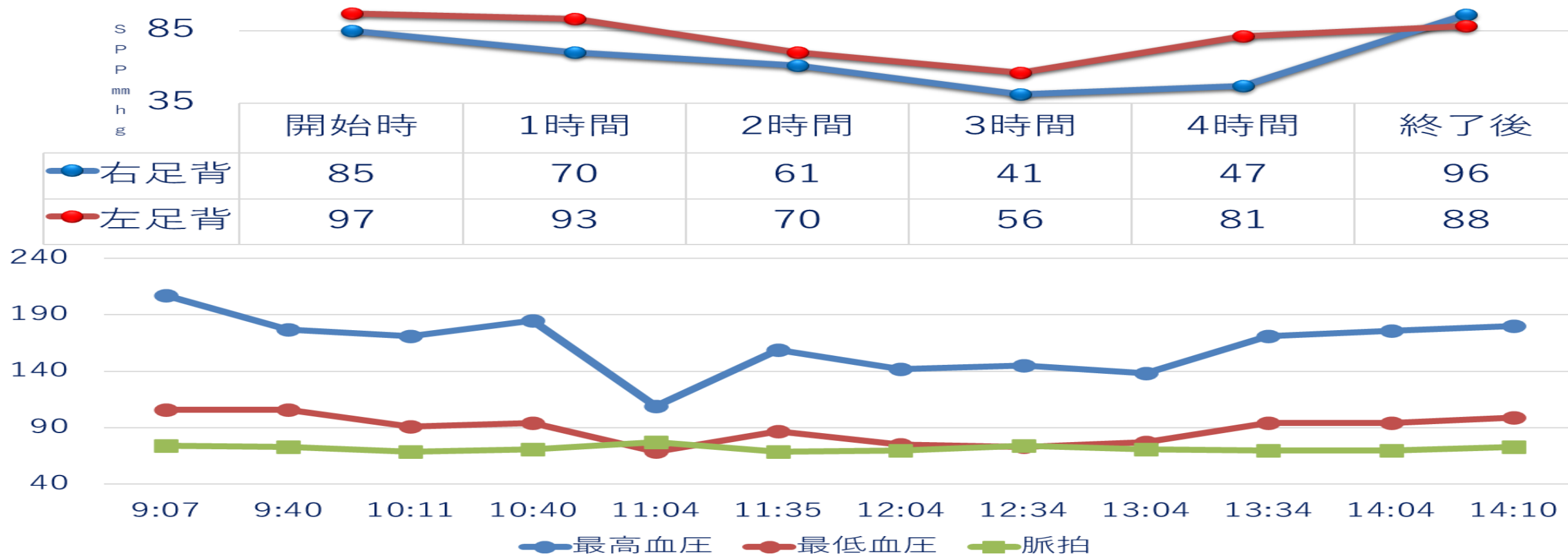
看護実践（全人的苦痛の緩和）



# 透析中の血圧とSPP変化 1



## 透析中の血圧とSPP変化 2



# 透析関連低血圧のメカニズム



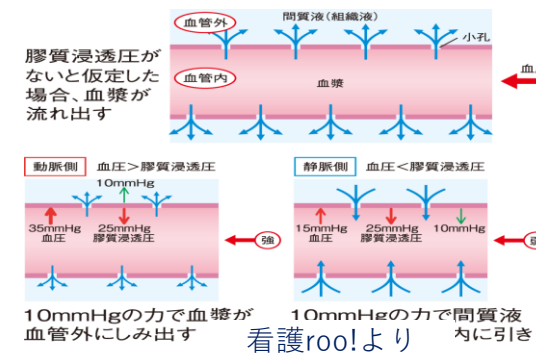
## 自律神経障害

- 糖尿病
- 加齢による機能低下
- 動脈硬化
- 高すぎる透析液温度など



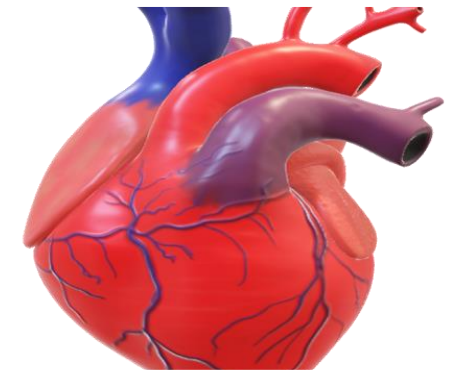
## 循環血漿量の低下

- 急激な除水
- 過剰な除水など
- → 低すぎるDW設定



## 血漿浸透圧の低下

- 水分除去速度と量
- 溶質除去速度と量など

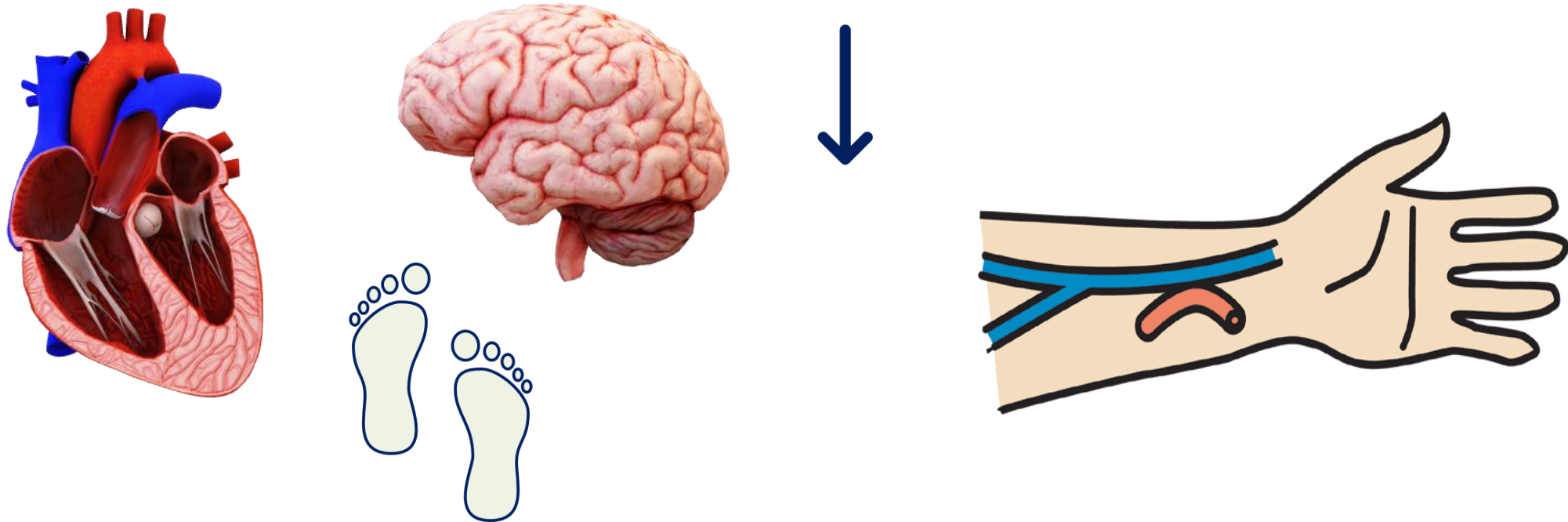


## 心機能低下

- 心拍出量低下
- 心疾患 虚血性心疾患
- 不整脈 左室肥大 心
- 心筋症 AS 貧血など

## 透析関連低血圧による影響

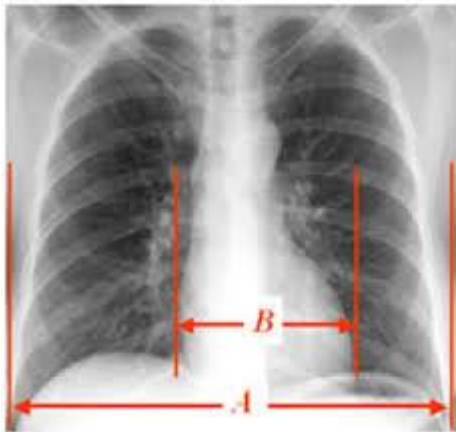
臓器・組織灌流も低下し、冠血流や脳血流の減少は致命的で危険な合併症である



# 当院のDW評価方法

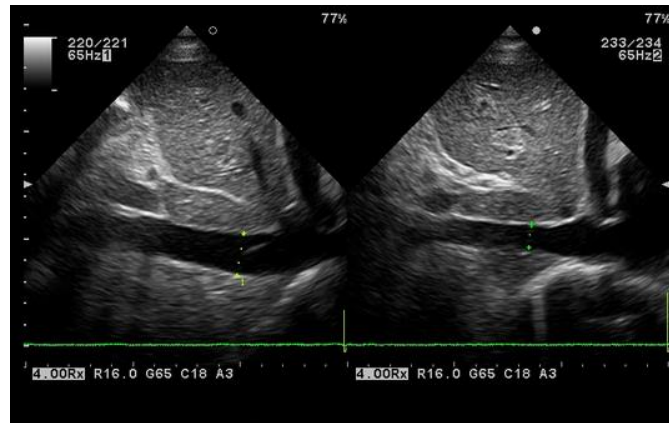
心胸比の目安 50%以下

※個人差があるので前回、前々回との比較が重要



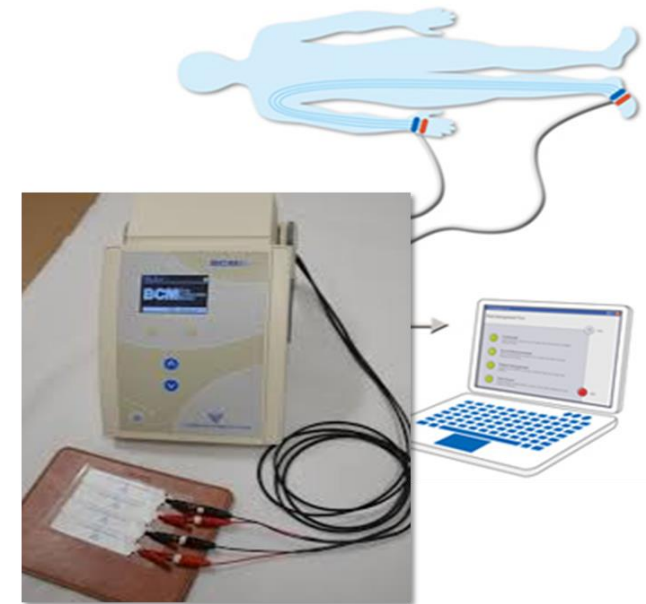
透析後の下大静脈径

吸気時 14mm



Body Composition Monitor :  
体組成計

バイオインピーダンス法の使用



# DWの設定方法

心胸比の目安 50%以下

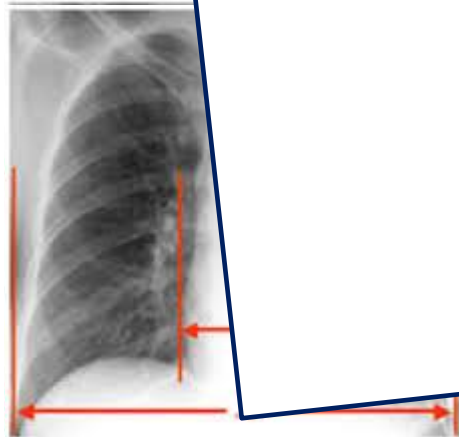
※個人差があるので前回、前々回との比較が重要

透析後の下大静脈径

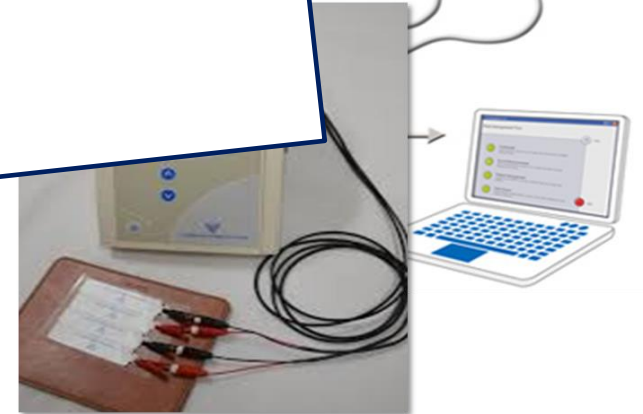
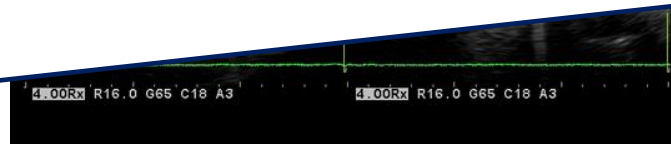
吸気時 14mm

Body Composition Monitor :  
体組成計

バイオインピーダンス法の使用



日々変動するもの  
↓  
過剰な除水をしない!!



# 足を護る看護計画 (E-P)

透析関連低血圧が与える影響を共に考える

- ・透析間の体重増加
- ・生活習慣改善方法を考える

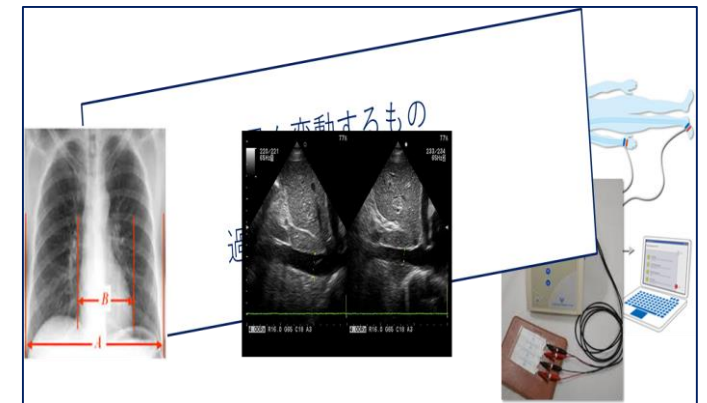
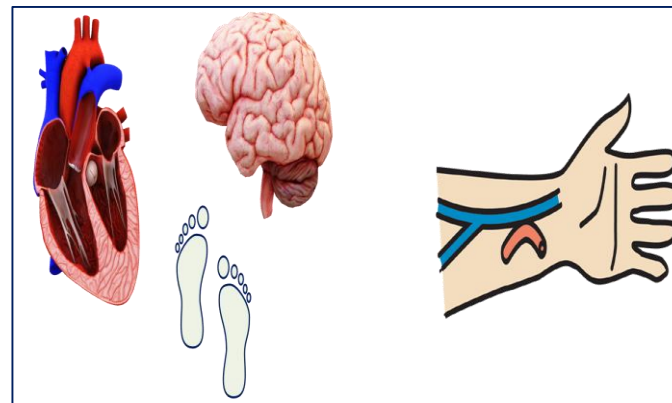
透析中の対外循環などが下肢に与える影響について理解を深める

- ・透析中の下肢挙上非実施

DWは日々変動するものと考え、無理な除水が危険であることを共に考える

- ・具体的で実現可能な目標設定

<p><b>自律神経障害</b></p> <p>糖尿病 加齢による機能低下 動脈硬化 高すぎる透析液温度など</p>	<p><b>循環血漿量の低下</b></p> <p>急激な除水 過剰な除水など → 低すぎるDW設定</p>	<p><b>血漿浸透圧の低下</b></p> <p>水分除去速度と量 溶質除去速度と量など</p>	<p><b>心機能低下</b></p> <p>心拍出量低下 心疾患 虚血性心疾患 不整脈 左室肥大 心 筋症 AS 貧血など</p>





# 足を護る看護計画 (T-P)

透析中のバイタルサイン、全身状態の把握  
アセスメント

- ・ 血圧の急激な低下を予防する



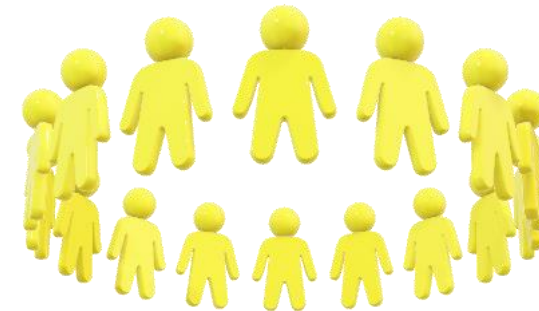
透析中のフットケア

- ・ 足の泡洗浄、保湿ケアは必須
- ・ ゲートキーパーとして機能する



透析時間、追加透析、ECUM  
検討や調整

訪問看護師、栄養士、臨床工  
学技士との連携や調整など



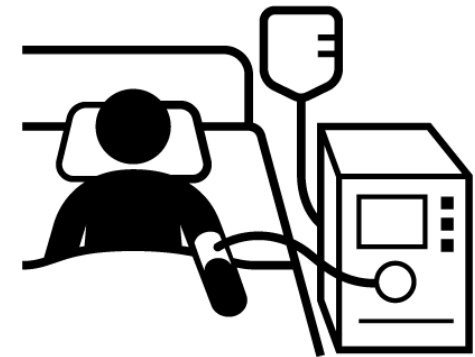
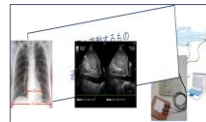
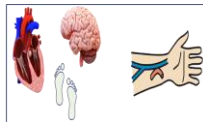
看護計画	
✓	—
✓	—
✓	—

# 足を守る（護る） まとめ

安定した安全な透析の実施  
血圧管理が基本

透析毎の看護介入  
フットケアの実施  
感染予防が重要

透析そのものをサポート  
足への負担を最小限にとどめることが重要



©TOPECONHEROES ALL RIGHT RESERVED.

## 本日の内容

当院の紹介

足を知る

足を守る（護る）

看護実践（全人的苦痛の緩和）

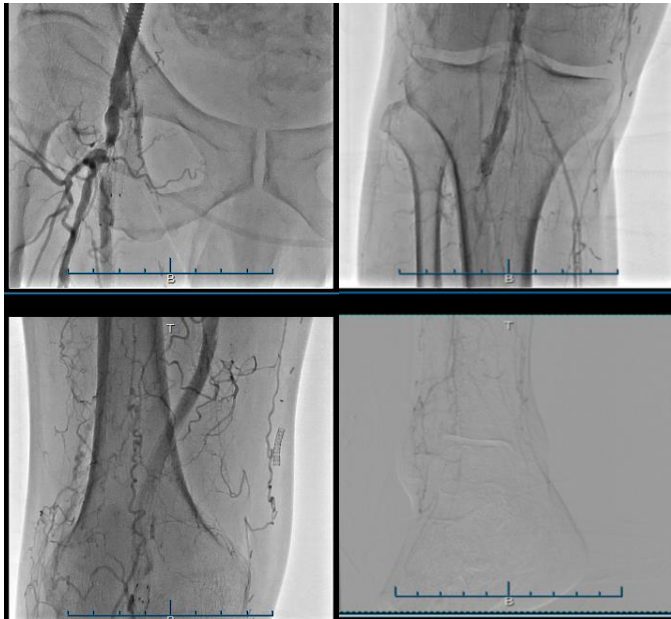


# 症例提示

70歳台 男性

原疾患：糖尿病腎症

透析歴：15年



既往歴

糖尿病 放置 ドロップアウト

右第4.5趾切断 末梢動脈疾患



# 精神的苦痛

# 悲嘆

- もう二度と切断したくない!!
- 看護師に、足は見せたくない!!
- 見せ物にするな!!
- 何で俺ばかりこんな目に合わないといけないのか!!
- ○○が悪い!!

## 実際の看護

とにかく寄り添うことから

→ 少しずつケア介入が可能



## 症例の経過



右第1趾 骨髓炎



右趾切断→サイム切断



右下腿切断

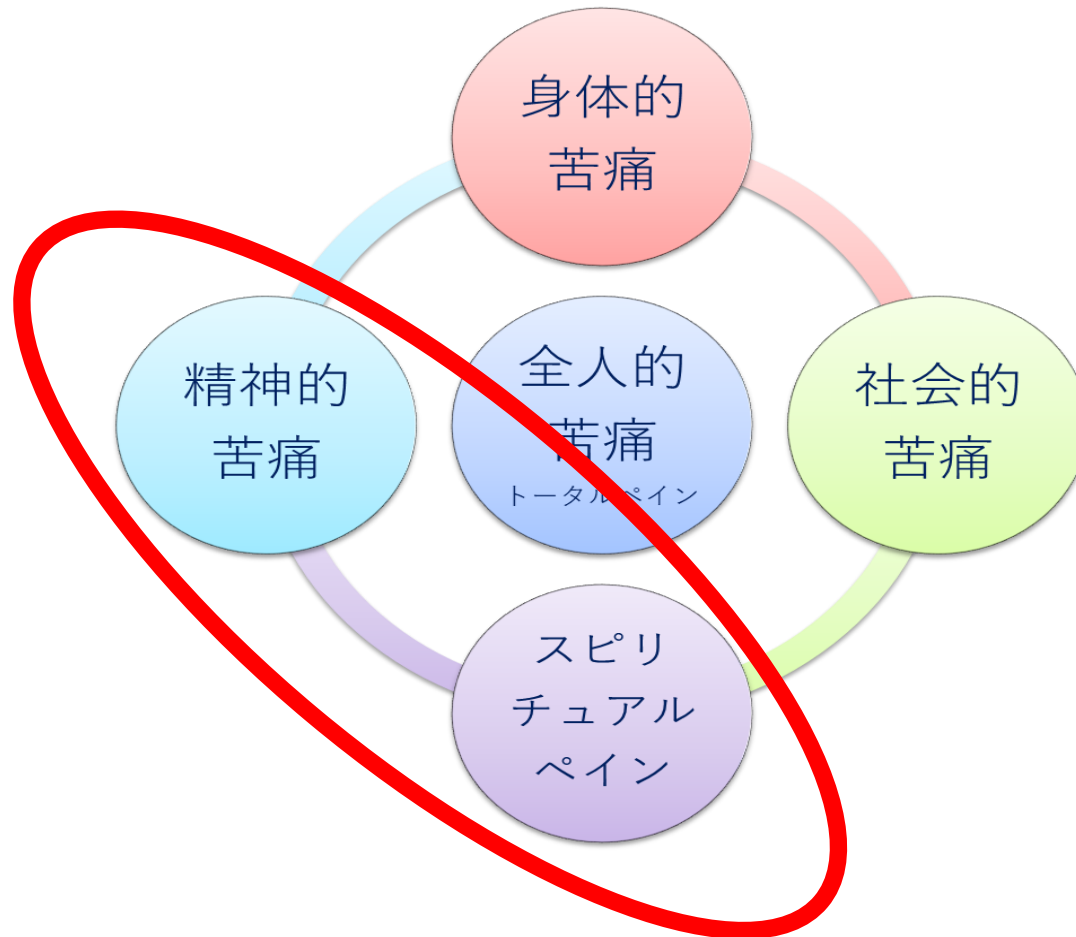


左足趾潰瘍



左足趾壊死

# 看護実践：全人的苦痛の緩和



ホスピスの創始者であるシシリー・ソンドース  
がん患者が体験する複雑な苦痛について「全人的苦痛」という概念を提唱

# 看護介入

## 精神的苦痛の緩和

### # 悲嘆

- 信頼関係を深める
- 支援を継続し安心感を与える
- 安心して処置できるよう環境を整備する
- プライバシーの確保
- 徐々に事実をみとめていくこと
- 寄り添う存在となる
- 身体症状のアセスメント
- 気持ちを受け止める
- 繰り返し、継続する

## スピリチュアルペインの緩和

### # 人生の意味

### # 苦しみの意味

- 透析時は必ず傍らに寄り添う
- 葛藤する思いや不安の傾聴
- 攻撃的な言葉は感情の裏返しであり受け止める
- 愛護的なケアでのタッチング、処置



## 看護実践（全人的苦痛の緩和） まとめ

- 患者の心に寄り添う
- 患者のもつ人生観や価値観を十分理解する
- 必要なケアが包括的に提供される環境を整える
- 看護師はチームの要として、協動するための体制をつくる

おわりに

足を守る（護る）

ために

足を知る

全てが足に繋がっている



第68回日本透析医学会学術集会総会  
ワークショップ15 WS-15-3 「足を知り、足を守る看護実践」  
2023年6月17日(土) 10:00~12:00  
第9会場(神戸ポートピアホテル 本館B1F 階楽1・2)

# 足を知り、足を守る看護実践



医療法人 心信会

池田バスキュラーアクセス・透析・内科

Access/Nephrology/Dialysis

坂 さとみ 堀川 恵 水内 恵子 松岡 一江 梶本 宗孝 安田 透 池田 潔

